

抱キ不安視 居リタル一部社員等ハ感激シテ社長ニ涙ヲ
以テ赤誠ヲ誓ツタノデアアル
然ルニ神戸支社ニ於テモ一部社員動搖ノ報告カアツタノ
デ三月十六日渡辺副社長浦田海務課長ヲ特派シテ同シク
社長ノ真意ヲ傳達セシメタノテ何レモ諒解シテ居ル
現在陸上ハ絶對的ニ静穩ヲ断シテ憂慮スヘキ事態ノ發生
ハ予想シテ居ラヌ
又神戸ノ属員協會ノ一部分子が策謀シテ居ルガ當然海務
課ヲ善處シテ解決シ得ルモノト思フ明朗會員ノ進退社内
ノ革新問題等ハ事重大デ急速ニ決定シ得ナイノデ慎重ニ
考慮中デアアルガ社内ノ紛糾防止ニ對シ極力善處スル考テ
アル
尚神戸ニ於テ海員組合ノ米窪ガ渡辺副社長ニ面會ヲ申込
ミタルニ渡辺ハ之レヲ拒絶セルモノ、如シ 云々

(二) 海務課長 浦田格介

社長ハ明朗會ノ行動ヲ所謂ニ二六事件ト謂フテ居ル、ス
ルト明朗會員ノ行動ハ即チ叛乱行為デアアル
然ルニ解決ノ覺書ノ内容タルト極メテ曖昧抽象的テ判乱
者ニ對スル責任ガ不明デアアル 従テ明朗會側ハ「吾々ノ
勝利デアアル会社ノ社内革新トシテ五六十人ヲ整理スル將
来ノ人事ハ明朗會テヤル」ニ宣傳シテ同志ノ糾合ニ努メテ
居ルノハ面白クナイ 忠實ニ社命ニ依リ船ノ出帆ニ努力
シテ末ダ善良ナル社員ハ会社ノ態度不鮮明ト明朗會側ノ
逆宣傳ニ刺戟セラレ不安ノ態デ不満ノ社員モ居ル様デア
ル 神戸ノ属員協會モ動搖シテ居ル協會ノ力ハ盛大デア
ル會社ハ断乎適正ナル措置ヲ講ズルニアラガレバ社内ノ
一大運動ニ進辰スル虞カアル 郵船内紛ガ導火線トナツ
テ「スペイン内乱」如キ「重大事件」ヲ誘発スルニアラザ